

令和5年度

浜松市立和田小学校 第4回 学校運営協議会



令和6年1月11日(木)
午後1時40分～午後4時
視聴覚室にて

〈本日の日程〉

13:40~14:10 授業参観 ※ 御自由に御参観ください。

14:15~16:00 学校運営協議会

学校運営協議会 次第

※ 開催要件確認(委員の過半数の出席が必要です。)

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 議長の選出
- 4 前回会議録確認
- 5 熟議
 - (1) 授業についての意見交換 (10分)
 - (2) 来年度の学校運営について~2学期教育課程アンケート結果をもとに~
 - ・ 教育課程アンケート結果・考察・改善策 (50分)
 - ・ 改善策についての話し合い (20分)
- 6 その他
 - 情報交換
- 7 連絡
 - 学校運営協議会の自己評価について
 - 次回の運営協議会の予定
 - ・ 第5回 2月16日(金)

令和5年12月4日

保護者様

浜松市小学校体育連合会長 水村 辰也

今後の浜松市小学校体育連合の行事について

初冬の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より、浜松市小学校体育連合の活動に御理解・御協力いただき、感謝申し上げます。

さて、昨今の中学校の学校部活動における地域移行への動きに伴い、浜松市小学校体育連合は、運動部の活動の成果を発揮する場として開催してきた、各種大会等の在り方について協議・検討を進めてきました。

つきましては、今後は下記の通り対応することとしましたので、保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

記

1 今後の浜松市小学校体育連合の行事について

- 令和6年度をもって、部会水泳記録会、部会陸上記録会、浜松市陸上大会を終了する。
- 令和7年度以降、30分間回泳(希望参加)は継続実施する。

2 部会水泳記録会、部会陸上記録会、市陸上大会を廃止する理由

- 少年団等の活動が盛んになってきたことにより、地域スポーツを通して児童が様々なスポーツに取り組む場が増えてきている。
- 小学校体育連合が主催する行事は、児童の心身ともに健やかな成長の場として教育的意義を満たしてきたが、運営する上で、準備から当日の進行等に係る業務が多岐に渡るため、見直しを図ることが求められている。
- 静岡県内では、運動部の活動の成果を発揮する場としての大会等を開催している市町はない。

3 30分間回泳を継続する理由

- 南の遠州灘、西に浜名湖、東に天竜川など、多くの河川や湖に囲まれた環境の中で育つ浜松の児童に、水と触れ合う機会を増やすとともに、万が一の水難事故から身を守る泳力と自信を付けさせたいという思いからこの行事が立ち上げられ、浜松市の伝統的な行事となっている。
- 浜松市小学校 30分間回泳の目的と、小学校学習指導要領「体育編」に示されている水泳運動の内容(続けて長く泳いだり、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり…「一部抜粋」)が合致しており、教科体育の学習を通して習得した知識や技能を発揮する場として大きな教育的効果が期待できる。

<担当>

浜松市小学校体育連合行事部顧問
浜松市立船越小学校長
中村 竜久(461-1849)

(様式2)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

※ 協議会で設定した取組目標を記載する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に記載する。

※ 委員個人の意見だけでなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけでなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

※ 委員個人の意見だけでなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

※ どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

※ 委員個人の目標だけでなく、協議会全体としての目標を記載する。

【 熟議子エックシート 】

委員名 ()

できている もう少し

<p>評価項目 1</p>			<p>校長の説明を聞いて、分からない用語や疑問に感じたことを質問し、それに対して理解・納得できる回答が得られた。</p>
			<p>基本方針の承認にあたり、校長の説明を聞き置くだけでなく、よりよい学校運営のために建設的な意見を発言できた。</p>
			<p>学校教育目標や学校運営の基本方針についての内容を理解し、共有した。</p>
			<p>学校評価などの評価結果を生かした改善について確認した。</p>
			<p>学校運営について、率直に意見を述べることができた。</p>
<p>評価項目 2</p>			<p>学校の教育目標と学校支援活動とのつながりを意識して、協議会で協議を重ねた。</p>
			<p>熟議の結果、学校、家庭、地域がそれぞれ実行すべきこと、役割分担が明確になった。</p>
			<p>これまで行われてきた学校支援活動についても、教育目標とのつながりや学校、家庭、地域の役割分担を考え、見直すことができた。</p>
			<p>協議会で決定し、実施した学校支援活動について、振り返りや反省を行った。</p>

(様式2)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 (

)

<本年度の目標>

学校の教育活動がより充実するように、活発な議論を行う。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

※ 1月31日(水)までにこの用紙またはデータで提出をお願いします。